

申合せ及び注意事項

1. 本大会は、**2019**年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. すべての競技参加者は、ルールを順守し、フェアプレーの精神で試合に参加する。
3. ベンチには、有効に登録された部長1名、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、トレーナー1名、選手14名の計19名以内の着席を認める。(但し、マネージャーは当該大学生であること。)*1部リーグ校に関しては別途要項の通りとする。
4. 試合毎に14名まで(13名以上の場合は2名がリベロプレーヤー登録)を選抜することとする。なお、公式ウォームアップに際しては19名以外の者にユニフォームを着用しない者5名がとなりのコートにボールが入らないためのボール拾いを認める。
5. 試合日程中の部長・監督の交代については、代表者会議時にエントリー変更用紙による正式届け出があった場合のみ、有効にエントリーされたコーチまたはOB等が代理として任務を代行することができる。但し、代理監督もJVAにおける(TS)登録済であることが条件となる。
6. 部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナーの記章はチームで準備する。記章のついていない場合は、ベンチに入ることを認めない。なお、記章は胸につける。
7. 試合開始後に部長、監督、コーチ、マネージャー及びトレーナーが遅れてきた場合は、**すぐにベンチへの着席を認める。その際、監督はキャプテンの通告後、次のラリーより監督の任務を行使できる。監督は、次のセット間に記録用紙へサインすることとする。**選手の場合は、すぐに試合に参加できる。
8. トスは前試合終了後ただちに記録席前で行う。トスに勝った者がサーブ権(サーブをするか、サーブを受ける権利)または、コートを選ぶ権利の2つから1つを選択できる。サーブ権を得たチームから先に公式ウォームアップを行う。
9. 公式記録用紙への監督、主将のサインは公式ウォームアップ前に行う。
10. リベロプレーヤーは2人まで登録できる。背番号の若い方のリベロを記録用紙の上段に記載する。
また、他の選手と明瞭に異なるユニフォームを着用する。ゲーム中にコートとベンチ間を頻繁に移動するリベロは、チームキャプテン及びゲームキャプテンにはなれない。ただし、プログラム等に記載の主将やキャプテンにはなれる。
リベロが1人のチームは、そのリベロがプレーが出来なくなった時や出来ないと判断された時は、監督は、その時点でコート上に居ない(リベロと入れ替わった選手を除く)他の選手を、試合終了までリベロとして再指名することが出来る。
11. アンダーシャツの扱いは、チームメンバー全員が同じ場合のみ認める。また、パワーパンツは一切見えないようにすること。
12. タイムアウトの要求は、必ず公式ハンドシグナルを使用する。

13. 試合中のボールの処理は、選手間で行う。
14. メンバー用紙は前試合の1セット終了までに本部席に、ラインナップシートは公式ウォームアップ時に副審に提出する。
15. 2試合目以降は前試合終了後5分間（1部は15分間）の合同練習を行い、その後公式ウォームアップに入る。2試合目以降もプロトコールにそって行う（ただし2試合目以降は、前試合の終了後にプロトコールの時間を放送）。
16. ユニフォームの番号は1～99番までの数字とする。ただし、1～20番までに一連の数字を用いることが望ましい。
17. 試合中、ベンチの選手はウォームアップゾーンで待機するか、ベンチに着席する。
18. 部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、選手の最終登録は代表者会議の際にエントリー変更届を持って決定する。それ以後は部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、選手、背番号の変更は一切認めない。違反が発見された場合はすべての試合を没収とし、ペナルティーとして下の部の1位に降格する。
19. ベンチには部旗（矢尻を外したもの）、飲料水、救急用品などの必需品以外は持ち込み禁止とする。
20. 開閉会式において、各チームはユニフォームを着用する。但し、チームで統一するものであればジャージも認める。
21. 副審、ラインジャッジ、点示、IF、リベロチェック、特別記録は割当表に従い責任を持って担当する。

(注意事項)

1. 貴重品、所持品の管理はチームで責任をもって行う。
2. チームで出たゴミは、原則持ち帰りとする。施設にゴミを残さないようにすること。
3. 練習会場は特に設けない。試合前の練習は注意事項を守り行うこと。特に、指定された場所以外での練習は厳重に禁ずる。
4. 体育館内外での靴の区別ははっきりする。
5. 大会期間中に選手が負傷した場合、応急手当(医者にみせるまでの応急処置)はするが、それ以降の責任は負わない。
6. 各県・市町の体育館では使用上の注意事項が異なるので、代表者会議での説明にて各チームへの徹底を図る。